



# 令和8年度 統計リソース建議に関する予算案等の状況

## (統計委員会建議 (R7.6.11)において重点配分すべきとされた取組)

---

令和8年2月  
総務省政策統括官（統計制度担当）

# 統計委員会の「統計リソース建議」について

統計委員会が、「公的統計基本計画」（令和5年3月28日閣議決定）に基づき、統計リソース（予算・人員）を重点的に配分すべき分野について、総務大臣に対して意見を述べるもの

## 公的統計基本計画（令和5年3月28日閣議決定）

### 5 統計リソースの確保・人材育成

#### （1）統計リソースの確保

統計委員会は、このような時代の変化に的確に対応するための統計リソースの確保を徹底するため、平成31年（2019年）から行っている統計行政の重要課題の推進のための「統計リソースの重点的な配分に関する建議」を引き続き行う。

## 令和8年度要求に向けた建議（令和7年6月11日統計委員会）の概要

第Ⅳ期公的統計基本計画に基づき、各府省が以下の事項に重点的に取り組む必要を提示

### （1）社会経済の変化に的確に対応する公的統計の整備

（経済のデジタル化の把握に関する統計・指標の研究等）

### （2）統計の国際比較可能性の向上

（国際貢献の強化を図るため、国際的な見識を有する統計職員の育成等）

### （3）統計データの利活用促進

（e-Statの機能充実、オンサイトやリモートアクセスによる利用を推進するための調査票データ等の整備等）

### （4）品質の高い統計作成のための基盤整備

（統計作成プロセス診断の実施や業務マニュアルの整備等によるPDCAサイクルの定着、統計調査員の確保の支援等）

### （5）デジタル技術や多様な情報源の活用等による正確かつ効率的な統計作成

（オンライン回答率の向上を目指したシステムの改善等）

⇒ 総務省において、本建議の周知・フォローアップを実施、統計委員会に結果を報告

# 統計リソース建議に関する予算案等の状況（概要）

統計リソースの重点的な配分に関する建議（R7.6.11）において、統計リソースを重点的に配分すべきとされた取組に関する予算・定員の状況は、次のとおり（各府省計）

**予算：215.8億円（令和8年度予算案：183.6億円、令和7年度補正予算：32.2億円）**  
**定員：新規増10人、振替2人**

建議事項	予算	定員
①社会経済の変化に的確に対応する公的統計の整備	184.2億円	新規3人 振替1人
②統計の国際比較可能性の向上	1.6億円	新規2人 振替1人
③統計データの利活用促進	6.7億円	新規1人
④品質の高い統計作成のための基盤整備	23.4億円	新規1人 振替1人
⑤デジタル技術や多様な情報源の活用等による正確かつ効率的な統計作成	5.6億円	新規4人
合 計	215.8億円	新規10人 振替2人

※ 複数事項に該当するものがあるため、「合計」欄の額・人数と、各事項の額・人数の足し上げ数は合致しない。

# 【予算】令和 8 年度 建議事項別の予算案等（府省別）

（令和 8 年度予算案、令和 7 年度補正予算）

予算

215.8億円（令和 8 年度予算案：183.6億円、令和 7 年度補正予算：32.2億円）

（単位：億円）

建議事項 府省別	府省別 事項計 (予算額)	① 社会経済 の変化に的 確に対応す る公的統計 の整備	② 統計の国 際比較可能 性の向上	③ 統計デー タの利活用 促進	④ 品質の高 い統計作成 のための基 盤整備	⑤ デジタル 技術や多様な 情報源の活用 等による正確 かつ効率的な 統計作成
内 閣 府	2.4	2.4	1.0			
総 務 省	180.8	174.4	0.6	4.7	1.9	1.5
文 部 科 学 省	12.4	0.5		0.1	11.7	
厚 生 労 働 省	7.5	0.6			7.0	
農 林 水 産 省	3.9				1.5	2.4
経 済 産 業 省	6.1	6.1		1.2	1.2	
国 土 交 通 省	2.7	0.2		0.6	0.2	1.7
合 計	<b>215.8</b>	184.2	1.6	6.7	23.4	5.6

注 1) 複数事項に該当するものがあるため、「府省別事項計」欄の額と、各事項の額の足し上げ額は合致しない場合がある。

注 2) 事業費の中から建議に掲げられた取組に係る予算を切り出せないため、事業費総額を計上したものが含まれている。

注 3) デジタル庁が一括計上する統計関係システムに係る経費については、当該システムに係る統計調査等を所管する府省の予算額に含んでいる。

# 【定員】令和8年度 建議事項別の予算案等（府省別）

**定員** 新規増10人、振替2人

（単位：人）

建議事項 府省名	府省別 事項計	① 社会経済 の変化に的確 に対応する公 的統計の整備	② 統計の国 際比較可能性 の向上	③ 統計データ の利活用促進	④ 品質の高 い統計作成の ための基盤整 備	⑤ デジタル技 術や多様な情 報源の活用等 による正確か つ効率的な統 計作成
内閣府	2 【1】	2 【1】	1 【1】			
総務省	5 【1】	1	1	1	【1】	2
厚生労働省	1				1	
農林水産省	2					2
合 計	10 【2】	3 【1】	2 【1】	1	1 【1】	4

注1) 複数事項に該当するものがあるため、「府省別事項計」欄の人数と、各事項の人数の足し上げ数は合致しない場合がある。

注2) 振り替えによる増員人数は【】書きとした。

# 統計リソース建議に関する予算案等の状況（事項別：主な項目）

建議事項	予算	定員
① 社会経済の変化に的確に対応する公的統計の整備	【内閣府】国民経済計算（0.4億円） 【総務省】令和8年経済センサス-活動調査（172.3億円） 【総務省】DXの統計的把握に関する調査研究（0.3億円） 【厚生労働省・文部科学省】21世紀出生児縦断調査（1.1億円） 【経済産業省】経済産業省企業活動基本調査（4.8億円）	【内閣府】公的統計の基本計画実施体制の強化（新規1人、振替1人） 【総務省】サービス産業動態統計調査の更なる公表早期化のための体制整備（新規1人）
② 統計の国際比較可能性の向上	【内閣府】統計作成手法改善に向けた横断的検討、GDP統計の改善に関する研究等統計体制の基盤強化（1.0億円）	【総務省】国際統計機関における日本の協力体制の維持・強化のための体制整備（新規1人）
③ 統計データの利活用促進	【総務省】政府統計共同利用システムを活用した統計基盤デジタル化推進等経費（3.0億円） 【総務省】統計データ利活用の推進（統計マイクロデータの提供等）（0.7億円） 【経済産業省】データを用いた分析能力を有しEBPMの担い手となる人材の育成等（1.2億円）	【総務省】地方自治体におけるEBPMの推進のための体制整備（新規1人）
④ 品質の高い統計作成のための基盤整備	【総務省】オンライン研修等による統計人材の育成・充実（0.5億円） 【文部科学省】集計システム・電子調査票の整備等（11.7億円） 【厚生労働省】新たな統計処理システムに向けた移行方式の検証、検証環境の整備、職員研修経費（1.6億円） 【農林水産省】農林水産統計品質向上支援システムの構築・運用（1.5億円）	【厚生労働省】新たな統計処理への移行のための体制整備（新規1人）
⑤ デジタル技術や多様な情報源の活用等による正確かつ効率的な統計作成	【総務省】「ビッグデータ・トライアル」の実施に向けた環境整備経費（0.2億円） 【農林水産省】デジタル技術を活用した水稻生産量に関する統計調査の精度向上に向けた研究・実証等（2.4億円） 【国土交通省】幹線鉄道旅客流動実態調査（1.6億円）	【総務省】消費者物価指数の精度向上に係る価格データの分析・研究のための体制整備（新規1人） 【農林水産省】統計データ把握の持続性確保等（新規2人）

注1）事業費の中から建議に掲げられた取組に係る予算を切り出せないため、事業費総額を計上したものが含まれている。

注2）デジタル庁が一括計上する統計関係システムに係る経費については、当該システムに係る統計調査等を所管する府省の予算額に含んでいる。5